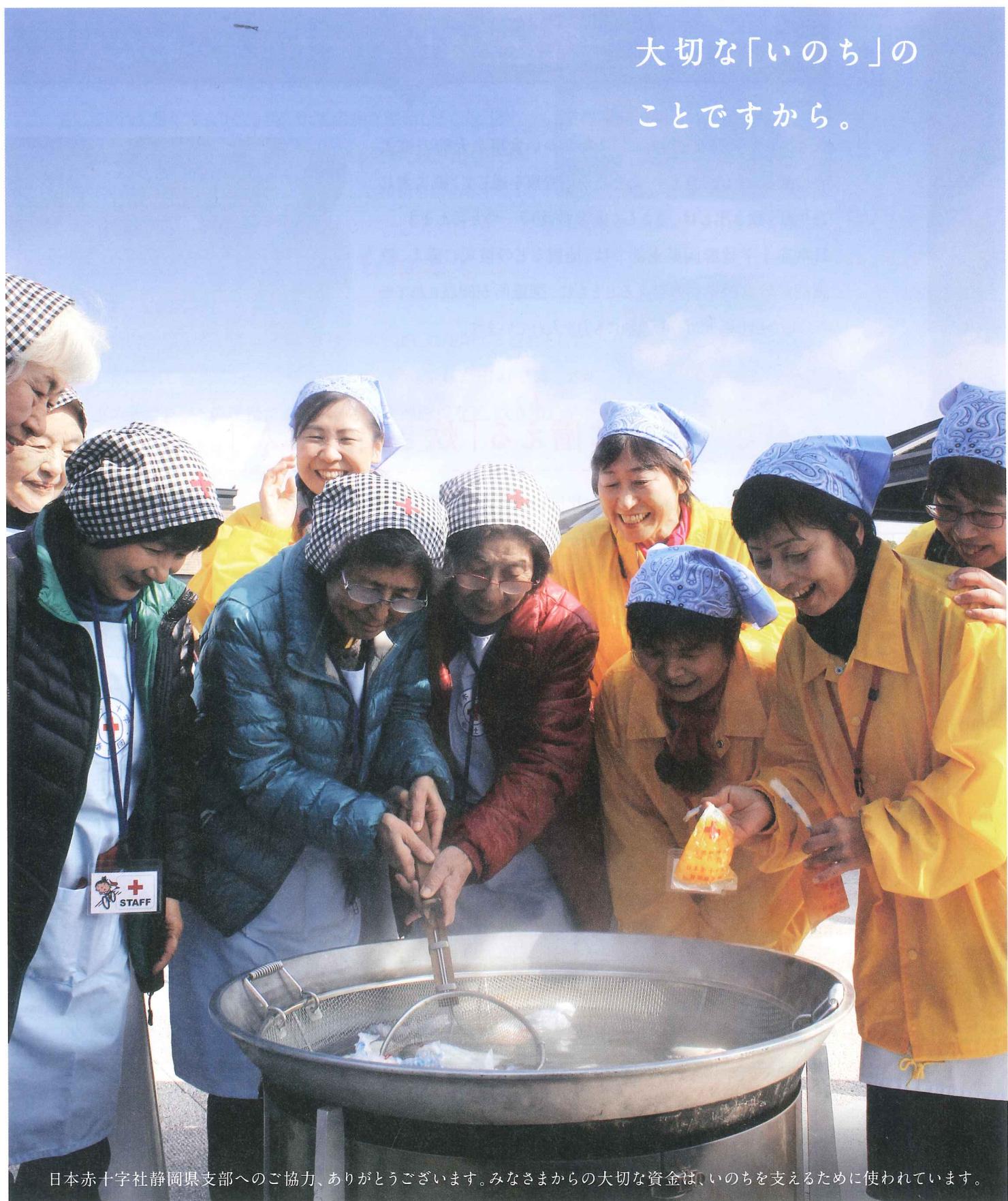


何度でも伝えます。

何度でも行います。

大切な「いのち」の
ことですから。



日本赤十字社静岡県支部へのご協力、ありがとうございます。みなさまからの大切な資金は、いのちを支えるために使われています。



みなさまからの資金が、そのとき「いのちの食」を支える。

炊き出し

「おいしい！」は、
「がんばろう！」のエネルギーになる。

炊き出しは災害などの際に、あたたかい食事を大勢の被災者に配ることができます。あたたかい食事を通じて、被災者に寄り添う炊き出しは、まさしく災害救護の一つと言えます。日本赤十字社静岡県支部では、地震などの被災に備え、救護活動の支援準備を整えるとともに、避難所が開設されてからの炊き出しのサポート体制にも力を入れています。



おいしい支援に備える「炊き出し名人」。

包装食袋を使った炊き出しレシピ集「炊き出し名人」第二弾が完成しました。県内の赤十字病院の管理栄養士が豊富な経験から簡単にできて、栄養のバランスが良いメニューを考案！おいしくて、ヘルシーな炊き出しメニューのレシピが揃っています。

ホームページで公開中！ 炊き出し名人 検索

みなさまからの資金が、そのとき「大きな安心」を支える。

災害救護

そのとき必要な物資を備え、
そのとき行動できる体制を整える。



万全の上に万全を、災害救護体制。

日本赤十字社静岡県支部では、県内赤十字病院（静岡・浜松・引佐・伊豆・裾野）に救護班、血液センターに血液供給要員を置き、災害時の救護活動に備えています。実災害における救護活動及び各種訓練の総括・検証を行い、災害に速やかに対応できるよう、救護班の訓練や研修、救護機材の整備、防災ボランティアの育成強化を行っています。



十分の上に十分を、災害救援品の備蓄。

災害時に迅速かつ有効な救援対策がとれるよう、災害救援品の備蓄をしています。

災害救援品

- 毛布 パック加工された毛布
- 緊急セット 携帯ラジオ、懐中電灯、風呂敷など
- 下着セット（静岡県のみ） Tシャツ2枚、下着2枚
- タオルセット（静岡県のみ） バスタオル1枚、フェイスタオル・ハンドタオル各2枚



※これら災害救援品を県内各地に備蓄しています。

もし、静岡県で大地震などの大規模災害が起きたら…

日本赤十字社では、全国規模で被災地の救護活動に対応する体制を整えています。静岡県内はもちろん、本社及び他県からも救護班が派遣され救護活動にあたります。

災害救護活動をはじめとする様々な活動において、全国規模の対応ができるのは、静岡県を含む全ての都道府県に赤十字の支部があり、その活動をみなさまが支えてくださっているおかげです。



みなさまからの資金が、そのとき「自助の行動」を支える。

防災教育

自分たちができる減災を、
分かりやすく、子どもたちに。



教えやすい、学びやすい防災教材を提供。

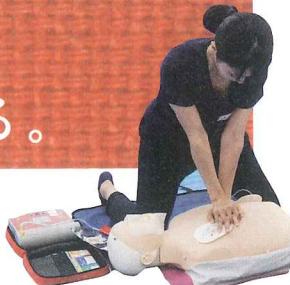
「まもるいのち ひろめるぼうさい」は、日本赤十字社と学校現場の教員が提案する防災教材です。日本赤十字社静岡県支部では、県内の全ての中・高等学校936校へ配布しました。



みなさまからの資金が、そのとき「守る力」を支える。

講習

わたしにも、少しの勇気で
救うことができるいのちがある。



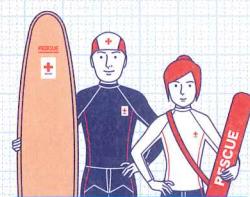
日常に役立つ具体的な知識と技術を学ぶ。

病気やけが、災害から自分自身を守るとともに、苦しんでいる人を救うための具体的な知識と技術を学ぶ救急法等の講習を行っています。日本赤十字社静岡県支部では、これらの講習を県内で年間約600回開催しています。



救急法

心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当のほか、災害時の心得などが学べます。



水上安全法

水の事故から生命を守るために
の知識と技術が学べます。



幼児安全法

子どもを対象にした事故の予防と手当、心肺蘇生やAEDの使い方などが学べます。



健康生活支援講習

高齢の家族や地域の人々に対する、こころとからだのケアについて学べます。



炊き出しリーダーを養成、出張講座も開始。

地域で炊き出し活動を実施する奉仕団員は、日本赤十字社静岡県支部が行う炊き出しリーダー養成講習会に参加し、炊き出しの技術、実践方法を学んでいます。

そして、平成29年度より炊き出し出張講座を開始しました。「炊き出しを学びたい!」という声にこたえるため、炊き出しリーダーが自治会・町内会を訪問し、炊き出しの技術を広めます!



炊き出しの体制をもっと。

日本赤十字社静岡県支部では、奉仕団が炊き出しに使用する道具として、市町に炊き出し器材の配備を推進中です。配備された市町では、プロパンガス供給業者との連携による災害時の熱源確保など、炊き出しができる体制づくりを進めています。



炊き出しコンテスト開催!

in 藤枝市

藤枝市と日本赤十字社静岡県支部は、スターバックス コーヒー 藤枝蓮華寺池公園店と連携し、地域で「減災」に取り組む街づくりを目指し、平成30年1月21日(日)に、藤枝市蓮華寺池公園で「炊き出しコンテスト」を開催しました。「コーヒーにあうスイーツ」をテーマとして、災害時に簡単に調理ができる包装食袋を使った炊き出しレシピを公募しました。15点のレシピがエントリーされ、その中から、最優秀賞、優秀賞、藤枝市賞、日本赤十字社静岡県支部賞、スターバックス コーヒー 藤枝蓮華寺池公園店賞の5点がそれぞれ選ばれました。



エントリー作品15点



コンテストは大盛況のうちに終了。応募者全員で記念撮影。

コンテストの詳細及び各賞のレシピは日本赤十字社静岡県支部ホームページに掲載しています

つづける力をください。

日本赤十字社静岡県支部の活動は、地域のみなさまのために、いのちを救うときのためにあります。

救護活動



災害時にいち早く救護班などを派遣し、救護活動を実施。そのため訓練・研修を通じた人材育成、機材整備、救援品備蓄などを行い、常に災害に備えています。

赤十字講習



苦しんでいる人を救いたいという思いに基づき、健康で安全な生活を送る具体的な知識と技術を身につけることを目的に各種講習を行っています。

赤十字ボランティア



静岡県支部の活動はボランティアのみなさんに支えられています。各種奉仕団があり、災害時だけでなく、日常生活においても、特技や技術を活かして活動しています。

青少年赤十字



幼稚園から高等学校までの教育現場で、青少年が実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行」できる学びの機会を提供します。

医療事業・看護師養成



大切なのちを救うため、救急医療や地域に根ざした医療を行います。そのために必要な赤十字精神をもつ看護師を養成します。

血液事業



病気やけがの治療などで輸血が必要とする人々を救うため、安全な血液製剤を24時間体制で医療機関へお届けします。

国際活動



世界的ネットワークを活かして、紛争や自然災害による被災者への緊急支援、中長期的な復興支援を行うための職員派遣や事業を行います。

気持ちを
行動に移すには
どうしても資金が必要です。



活動資金の用途

平成28年度にみなさまからお寄せいただいた活動資金は、下記のとおり活用させていただきました。ご協力ありがとうございました。

■ 社員(会員)の加入促進

20,934,128円

■ 広報活動

27,427,015円

■ 奉仕団・青少年赤十字の支援

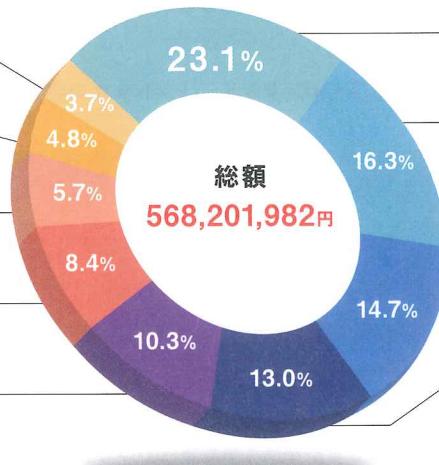
32,488,664円

■ 医療事業・救護看護師養成

48,016,044円

■ 救急法等の講習普及

58,250,907円



■ 救護・救援活動

130,967,270円

■ 運営管理

92,519,540円

■ 市区町の赤十字活動

83,805,592円

■ 施設管理

73,792,822円

※災害発生時に受け付ける「義援金」は、全額が配分委員会を通じて被災した方に届けられます。



日本赤十字社 静岡県支部
Japanese Red Cross Society

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
TEL 054-252-8131 <http://www.shizuoka.jrc.or.jp>



この印刷物は、みなさまからいただいた資金で作っています。